

令和7年度北方学園部活動の廃部に関する規定

1 廃部手続きへの流れ

第1段階

その年度、1年生の入部希望段階において、2年生と1年生(新入生)の入部希望者の合計が各競技の規定人数に達しない場合は廃部候補とし、職員、PTA会長、当該部活動保護者に予告する。

(複数合同チーム編成規定に合致する場合には別途協議する。)

第2段階

「廃部候補」となった次年度の入部希望段階において、6月に2年生と1年生(新入生)の入部希望者の合計が各競技の規定人数に満たない場合は「廃部」への手続きをとる。

第3段階

部活動顧問会、職員会等における確認審議を経るとともに、PTA会長及び当該部活動保護者への通達を行い、「廃部」と決定する。ただし、個人戦への参加を含め、現存する部員が引退するまでの活動は保証するものとする。

※入部希望段階……年度当初の入部受付期間の締切日までのことである。ただし、それ以降の入部についても、基本的に入部届を受理するが、「廃部候補」を検討する場合は、この時点の人数とする。

※各競技の規定人数……「団体戦に出場可能な最低人数」とする(吹奏楽部としてはコンクール出場人数を目安とする)

2 廃部候補とした部活動の対応（※廃部候補初年度）

- (1) その年度の3年生の大会等が終了し、新チーム移行するまでは、これまでどおりの活動を続けることができる。
- (2) 新チームに移行する際には、1・2年生に対して活動継続の意向を確認し、継続する場合には複数校合同チーム等による活動を続けることができる。
- (3) 新チーム移行時の意思確認により、その後の活動を継続する意思がない場合には、「退部」及び「転部」を勧める。

3 廃部候補となった次年度にも規定人数を満たさず「廃部」への手続きをとる場合

(第2段階)

- (1) その年度の1年生(新入部員)はその部活動への入部は認めず、他の部活動への入部を勧めるとともに次年度からの募集も停止する。
- (2) その年度の3年生については最後まで活動を続けることができる。
- (3) その年度の3年生の大会等終了し、新チームに移行する際の2年生の対応については次のようにする。

その年度の新チーム移行時に、今後の活動継続の意向を継続し、

- ① 継続する場合には、次年度の最後の大会等まで複数校合同チーム等による活動を続けることができるとしてする。しかし、その後、当該部活動は活動を停止し、次年度に「廃部」とする。
- ② 継続する意思のない場合には、「退部」及び「転部」を勧め、当該部活動を「廃部」とする。

4 補足

- (1) 個人での出場資格を有する部活動については、男女を統合するなどの措置を講じ、男女とも規定人数に達しない場合には、本規定に準じて「廃部」を検討していく。
- (2) 文化的部活動(吹奏楽)についても、これを満たさない場合はこの規定に準じて「廃部」を検討する。

※現段階において施行